

23年度予算を満場で議決

一般会計予算概要

項 目		予 算 額	構 成 比	項 目		予 算 額	構 成 比
収	自主財源	4億7,994万円	10.1%	支	人件費	9億1,745万円	19.4%
	分担金等	7,652万円	1.6%		扶助費	3億6,711万円	7.7%
	その他	2億3,611万円	3.4%		公債費	8億6,222万円	18.2%
入	地方交付税	30億5,000万円	64.5%	出	建設事業費	3億9,674万円	8.4%
	国・県支出金	4億9,055万円	10.4%		物件費	7億4,184万円	15.7%
	町債	3億4,010万円	7.2%		負担金等	13億9,444万円	29.5%
	その他	1億3,343万円	2.8%		積立金	5,033万円	1.1%
合 計		47億3,013万円	100.0%	合 計		47億3,013万円	100.0%


予算額の1万円未満は四捨五入しています

一般会計の支出を町民1人当たりになると (家計に例えると)



(積立金)
貯 金
6,786円



(負担金等)
税金・年金
・保険料等
188,006円



(物件費)
交際費
100,019円

637,743円

23年3月末の人口7,417人

(人件費)
食費・光熱水費
123,696円



(扶助費)
医療費・学費
49,496円



(公債費)
住宅ローン等
116,249円



(建設事業費)
衣類・家財・車等
53,491円



特別会計予算概要

()内は対前年度比または前年同期比

会 計 名	予 算 額	加入戸数等：1月末現在	加入者数：1月末現在
国民健康保険事業	11億1,310万円 (▲ 1.7%)	1,536世帯 (▲2.4%)	2,975人 (▲5.0%)
簡易水道事業	1億6,863万円 () 2.8%	2,707件 (▲1.0%)	6,743人 (▲2.3%)
農業集落排水事業	1億9,961万円 (▲12.0%)	855戸 () 0.7%	-
後期高齢者医療事業	6,645万円 (▲12.8%)	-	1,623人 (▲0.4%)
国民健康保険病院事業	9億1,922万円 (▲ 0.8%)	23年度患者 見込み数	一般病床入院 12,810人 (▲18.8%)
			療養病床入所 6,405人 () 0.3%
			外 来 41,480人 () 3.5%
合 計	24億6,701万円 (▲ 2.4%)		

予算額の1万円未満は四捨五入しています

子育て支援対策として1,448万円 5歳児の保育料を全額無料・乳幼児医療費助成を小学生まで拡大



＝なかよし広場で交流を深める親子＝

23年度当初予算は一般会計、特別会計を合わせて71億9714万円となります。町債残高(町の借金)の22年度末見込み額は92億4486万円で、前年度と比較して3億8483万円、4・0割減少し、23年3月末現在の人口7417人に対する1人当たりの借金は約125万円です。

一方、基金残高(町の貯金)の22年度末見込み額は、24億2574万円、前年度と比較して7億3089万円、43・1割増加しています。これを町民1人当

りに換算すると約33万円です。一般会計は47億3013万円で、前年度に比べて1413万円、0・3割減少した予算となっています。

主な事業は、葛巻小学校屋内プール整備事業に1億5925万円、子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌予防接種に763万円、新婚ライフサポート事業に300万円などとなっています。また、特別会計予算は総額24億6701万円で、前年度に比べて5958万円、2・4割減少しています。

3月定例会は3日から18日まで、16日間の会期で開かれました。初日に、町長の施政方針演説が行われ、新年度予算の概要と「山村のモデルとなる町、住み続けたい誇りの持てる町」の実現に向け最善を尽くしてまいります」と、所信を述べました。続いて、教育委員長が地域を知り地域から学ぶ「ふるさと教育」の推進などを掲げた教育行政方針演説を行いました。

その後、平成23年度当初予算を含む18議案が提案され、輝くふるさと常任委員会で審議を行い、3月18日の最終本会議で追加議案1件を含むすべての議案が原案どおり議決されました。

また、一般質問は3議員が登壇し、冬期間の安全確保、町の活性化、酪農振興対策、安全・安心な町づくり、自殺者ゼロへの取り組み、歩行者の安全対策などについて、町の考えをいただきました。